

# 全日本高校模擬国連大会 本大会

2023年11月11日～12日 於 国際連合大学本部

## 市川高校 B チーム (担当国: Mauritania)

### 高校1年4組 稲葉 彩乃

今回の模擬国連では全国から予選会を通過した42組の高校生が集められ、「ロシアの侵略に起因するウクライナの人権状況」という議題で二日間人権理事会の中で議論をしました。私達はモーリタニアというアフリカ大陸の国の大使として、ロシアに支援されながらも、自国で人権問題をかかえるという難しい立場から議論に参加し、アフリカンユニオンとしてのスタンスを示すとともに国際社会の一員としてどう行動するべきか悩みました。やはり全日というだけあって非常にレベルの高い議論が繰り広げられていて話を進めることが難しかったです。そんな中でも小グループをまとめていく大使達の活躍により議場での決議案がまとまりました。みんなそれぞれの国益を守るために主張を通そうとすると同時に、他国との一致を目指そうとして非常に面白かったです。閉会式の講評で会議監督から、模擬国連は大使の追い求める「理想」と実際の世界の「現実」が混ざることが醍醐味であると言われました。確かに私たちはロシアとウクライナの人権問題を大胆に改善しようとする「理想」が足りなかったのだと思います。他にも反省すべき点は多いと思いますが、このようなレベルの高い場で経験を積めて本当によかったです。もちろん準備段階でのリサーチやペアとの相談もとてもよい勉強になりました。私は先生方やペアからのサポートによってこの活動に満足に専念し、たくさんのことを学びました。社会勉強にもなりますし、大使間での議論はみんな能動的に活動するので交渉スキルなども身につきます。もしみなさんも模擬国連に参加する機会があれば、ぜひ国際問題に取り組む国際社会の一員として、自国の国益を世界に反映させる大使として、理想的に現実的に議題に取り組んでみてください！

### 高校1年7組 遠藤 颯大

今回の模擬国連全国大会は私に多くの貴重な体験を経験させてくれました。もちろん国際連合大学で模擬国連をするというのは模擬国連をしている身の上、憧れだったのですが、それ以上に予選会含む大会準備のリサーチや配布資料の読み込みなど、なかなかこのような機会を与えられないと経験できないような大変な経験ができたことが今回の大会で一番の収穫と言えると思っています。今回の大会は自分の知人の中で全国大会の経験がある人がなく、右も左も分からない中での出場でしたが、それを支えてくださったペアや先生の方々に心から感謝しています。

